

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

三共生興ファッションサービス株式会社

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,512,869	流動負債	887,925
現金及び預金	8,118	電子記録債務	192,646
売掛金	608,336	買掛金	385,466
商品	742,247	リース債務	17,988
短期貸付金	82,187	未払金	10,175
未収入金	45,131	未払法人税等	7,946
預け金	8,304	未払消費税等	45,170
前払費用	15,260	未払費用	112,369
仮払金	13	預り金	4,263
貸倒引当金	△ 330	資産除去債務	1,137
返品資産	3,600	賞与引当金	55,000
		返金負債	12,000
		有償支給取引に係る負債	43,759
固定資産	196,317	固定負債	118,228
有形固定資産	93,446	長期預り金	28,150
建物及び附属設備	75,012	リース債務	1,771
器具備品	14,645	資産除去債務	19,295
リース資産	3,788	繰延税金負債	9,229
		退職給付引当金	59,782
		負債合計	1,006,153
無形固定資産	13,325	純資産の部	
電話加入権	12,267	株主資本	706,262
ソフトウェア	1,057	資本金	100,000
		資本剰余金	344,076
		資本準備金	180,000
		その他資本剰余金	164,076
投資その他の資産	89,545	利益剰余金	262,186
投資有価証券	13,227	利益準備金	90,000
長期貸付金	40	繰越利益剰余金	172,186
長期預け金	460		
差入保証金	58,617	評価・換算差額等	△ 3,228
長期前払費用	17,200	その他有価証券評価差額金	△ 3,228
		純資産合計	703,033
資産合計	1,709,187	負債・純資産合計	1,709,187

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法に基づく原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法によっております。

また、取得価格が10万円以上20万円未満の資産については3年間で均等償却する方法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売掛債権・貸付金等の債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を採用しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(2) 消費税等の会計処理の方法

税抜方式を採用しております。

II. 当期純利益金額 157,846 千円

III. その他の注記

計算書類等の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

また、比率その他は表示単位未満を四捨五入して表示しております。